



素直な心を大切に

校長 齊藤 浩雄

11月の土曜授業日に、校内弁論大会が行われました。4年生から6年生の各学級の代表児童が、自分の体験したことから自分の考えや主張を堂々と発表しました。また、その数日後4年ぶりに青少年東十条地区委員会主催の主張体験発表会が本校で行われました。代表の6年生の発表は、自分の体験を基に自分の思いが聞き手の心に響く素晴らしい発表でした。ご来校いただいたご来賓の皆様からもたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

さて、私は、急用がない限り、毎朝正門に立って、登校してくる子供たちとあいさつを交わしています。ほとんどの子が一度正門のところで立ち止まり、一礼して学校に入ります。そんな素晴らしい子供の姿に毎朝たくさんの元気をもらっています。ただ登校してくる子供の中に、校帽をかぶっていない子を見かけることがあります。そんな時には、「校帽かぶってきてね。」と声をかけるようにしています。校帽を忘れて気まずいのか、逃げるように校舎に向かう子や声かけを無視して通り過ぎていく子もいます。一方で、「校帽かぶってきてね」というと「はい」と返事を返してくれる子もいます。自分自身を振り返ると、何か失敗した時には、それを隠したい、ごまかしたいとかそんな気持ちになることもあり、また、周りから注意されると自分が悪いのに何だか腹がたつこともありました。もちろん、校帽をかぶって登校するのが一番ですが、「校帽かぶってきてね。」と言われて「はい」と返事ができる子は素直な心、素敵な心をもっていると感じます。

もう数年前のことですが、アテネと北京2つのオリンピックの金メダリスト北島康介選手を育てた平井伯昌コーチが北島選手の強さの秘密を語っていたことがあります。「彼の強さの要因は、人並み外れた実力と苦しい練習もあるが、実は桁違いの素直さにある」と語っています。加えて、「才能ある選手の中から抜きん出る選手は、例外なくみんな素直で、才能ある選手でも、人の話を聞き入れない選手は成長しない」とも言っています。私が今まで出会った子供たちを思い出してもよく伸びる子は、人の話に耳を傾けることができる素直な心をもっていました。素直な心は、自分の能力を高めるだけでなく、自分の夢を実現させる大切な心なのかもしれません。

東小のたくさんの子供たちは素直な心や豊かな感性をもっています。朝あいさつする姿、休み時間、夢中に遊ぶ姿、普段の授業や生活の様子を見てもそんなことを感じます。今年度は、展覧会に向けて、子供たちの素直な心と豊かな感性を大事に造形活動に取り組んできました。12月15日16日の展覧会では、子供たちの個性溢れる作品をどうぞご鑑賞ください。ご家族、地域の皆様のご来校をお待ちしています。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年も大変お世話になりました。新しく迎える令和6年もどうぞよろしくお願いたします。

今月の生活目標

せいりせいとん
「整理整頓をしよう」



※12月は告知無しで避難訓練を実施します。

日	曜	時程	朝会	12月学校行事等
1	金	普	児童集	校門挨拶(3) 児童集会(集会委) 児童評価始 保護者アンケート配信
2	土			
3	日			校庭開放
4	月	普	全朝読外	全校朝会 委員会⑧ 社会科見学(3)
5	火	普	読外	
6	水	4H	基外	
7	木	短	無	
8	金	短	無	
9	土			王子小展覧会②
10	日			校庭開放
11	月	普	基外	なかよし班活動⑦口
12	火	普	読外	社会科見学(3)
13	水	水曜	基外	
14	木	水曜	新聞	展覧会前日準備 安全指導
15	金	普	読書	展覧会①
16	土	土曜	基外	土曜授業日⑧ 展覧会②
17	日			校庭開放
18	月	普	全朝読外	全校朝会 委員会⑧
19	火	普	読外	巡回指導終了
20	水	水曜	基外	
21	木	短	無	
22	金	水曜	音朝	音楽朝会
23	土			
24	日			校庭開放
25	月	特別	全朝	特別時程(14:00下校) 給食終 大掃除(13:00-13:45)
26	火			冬季休業日 始
27	水			
28	木			学校閉庁日~1/4

日	曜	時程	朝会	1月学校行事等
4	木			学校閉庁日
5	金			
6	土			
7	日			
8	月			成人の日 校庭開放 冬季休業日 終 4時間授業(給食なし) 校門挨拶(5) 巡回指導開始 生活振り返り週間始 保護者アンケート結果配布
9	火	4H	全朝	
10	水	水曜	読外	給食始
11	木	短	無	席書会(5・6)
12	金	普	児童集	避難訓練 児童集会(集会委) 発育測定(1) 席書会(3・4) 生活振り返り週間終